♫ハモる楽しさ、再び…

ニコニコホーム　生活支援員　原田有子

コロナの影響で大好きな合唱ができなくなって早４か月が過ぎました。週１回、みんなでハモることが私の至福の時間でしたが、それは決して当たり前のことではなかったのだと痛感しています。　　♪　　♫　　♫

大人になって初めて合唱と向き合ったのは、長男の小学校のPTAコーラスです。その後物足りなさを感じ女声合唱団へ入団。それから、１回は混声やりたいなと思い、５年前に今の混声合唱団に入団しました。新しい合唱団に入るには勇気がいります。自分が入りたい合唱団の条件は、①練習についていけること、②指導者との相性がいいこと、③団の雰囲気が合うことの３つでした。見学した段階で①と②はクリアしたのですが、③になかなか慣れず2～3年かかってしまいました。楽しければ良い仲良し集団ではなく、雰囲気がどこか冷めていて、でもとても自由で、何より音楽に精通していて、豊富な経験をお持ちの方が多かったのです。前に入っていた合唱団が和気あいあいとした雰囲気だったので、尚更そう感じたのかもしれません。

三十数名の集団ですから、団をまとめていくために各種委員会があります。活動は年１回の定期演奏会が基本の柱となっており、このプログラムも全団員から募集しますが、最終的には音楽委員会で決定されます。昨年ソプラノのパートリーダーになり今年初めて曲決めに参加しました。その前にYouTubeで100曲以上聴き、分かったことがあります。それは、個人的に歌いたい曲はたくさんありますが、演奏会のプログラムにのせる曲となるとそう簡単には見つからないことです。

委員会初日、なぜかその日は欠席があり女性は私一人でした。一筋縄ではいかないメンバーの中、心の中でひぇーとつぶやきながら、ダメもとで持参した曲をアピール！すると...「じゃあ、やろう！」ということになり、プログラムの４ステージのうち、１ステージがその曲に決定したのです。しかし、楽譜を団員に配ったところで１回も合わせることなく練習中止になり、演奏会も延期となってしまいました。

ところで皆さんはカラオケが好きですか？私がカラオケへ行くのはニコニコの活動ぐらいです。利用者さんが熱心に歌っているのを聴くと、よく知っているなあと驚いてしまいます。好きなアーティストはいますが流行歌...？紅白を観ても知らない人がいっぱい（笑）。やっぱり声を合わせてハーモニーを作り出す合唱が好きなのです。いろんな人の声が重なってできるその瞬間だけのもの。みんなでその楽しさや感動を共有できることが合唱の素晴らしさだと思っています。

また練習が再開できたら、前よりもっと表現しながら歌えるはずです。響きあう幸せを感じながら...。

おうちではお楽しみの時間がなくなり、ストレスでつい甘いもの🍦🍭🍰🍩に手が...。マズイマズイ💦。今は時間があればエクササイズに取り組んでいます。

→次のエッセイはニコニコハウス鶴里　生活支援員　大屋さんに繋ぎます。